

コートと担当担当クラブ	
5月: 6月分のコート	本町A
6月: 7月分のコート	東住B
7月: 8月分のコート	恩多A

発行責任者 柳 利夫
住所 東村山町萩山町
5-6-26-301

編集責任者 黒岩 俊雄
TEL. 0423-95-4336

第2回運営委員会報告

'88.4.10. スポーツセンター

I. 名簿について

昭和63年度の協議会、会員名簿につきましては大変遅くなりましたが、3月末までに製本され、各会長さんを通して会員の皆様のお手元に届けられていると思います。

名簿の住所や電話番号などに変更が生じた場合出来るだけは早めに広報部員に連絡して下さい。

II. 新入会員のネームプレート

4月16日までに完成させて、久米川コートの各々の戸棚に入れてあります。新入会員の方は、コートに来から着用し、帰るとき、再び戸棚に入れておくと紛失することもないのを便利ですよ！

III. 東住クラブの運営方法等について

1) 東住クラブは、東住宅、萩山町から構成されているが、近年、会員数が減少傾向にあり、今年、会の民主的運営をすすめることが必要かしくなっているような状況にあり、他クラブの力も合わせ、改善方法を研究していきたい。

2) 20周年記念行事の構想、方法等についても、会員の皆さんにアイデアを出していただいて作りたい。

3) 恩多コートでの早朝練習用ボール保管場所を、松井恩多クラブ会長のお力添えをいただき、当面、「どんぐりクラブ」の倉庫を利用させていただくことになりました。早朝愛好者の皆さん、よかったですね。

◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎

太田杯争奪戦の日程

* 3ペア/1チーム (各団体2チームまで) による市内団体戦は下記の日程の予定です。

- 5月22日(日): 男子の部
- 5月29日(日): 女子の部
- 6月5日(日): 予備日

* 各チームふるって参加し、日頃の成果を発揮しましょう!

昭和63年度

第25回 春季市民体育大会

[硬式庭球] の [中間発表]

※ 男子ダブルス(B) ----- 4月10日(日)

- 優勝 田畑・林 (市民テ)
- 2位 古畑・岡本 (一般)
- 3位 高橋・塚越 (日電)
- 〃 山田・村上 (一般)

※ 男子ダブルス(A) ----- 4月17日(日)

- 優勝 中村・宝徳 (日機表)
- 2位 石井・田元 (一般)
- 3位 森川・安田 (一般)
- 〃 武谷・吉永 (市民テ)

※ 女子ダブルス(A) ----- 4月24日(日)

- 優勝 吉永・高橋 (一般)
- 2位 武田・吉永 (市民テ)
- 3位 中川・松井(倫) (市民テ)
- 〃 栗田・萩野 (市民テ)

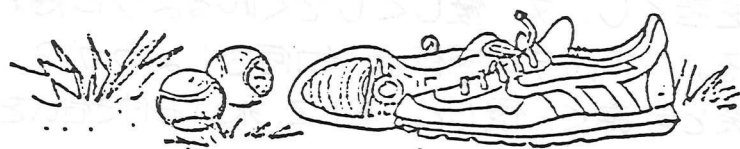
※ 女子ダブルス(B) ----- 4月24日(日)

- 優勝 吉田・永江 (一般)
- 2位 宮下・杉本 (日機表)
- 3位 里見・関口 (市民テ)
- 〃 伊藤・佐藤 (金曜会)

※ 壮年ダブルス ----- 4月24日

- 優勝 松井・山本 (市民テ)
- 2位 米沢・横山 (市民テ)
- 3位 渡辺・高瀬 (市民テ)
- 〃 安武・有馬 (一般)

* 入賞された方々おめでとうございます。惜しくも破れた方々も秋季大会めざして拵コートで熱い汗を流しましょう!



今月のテニスショップ「フジ」による
月奥指導は 5/15日(日曜日)
10時から行います。

私とテニス

ダブルスのプロシキで
お馴染みの
美住クラブ 石橋 健男

“やったよ”と、一瞬感慨がよぎった。第25回春季市民体育大会、男子ダブルス(B)の部で3回戦に勝った瞬間である。パートナーは、市民テニス同期入会の縁でお付き合い願っている、東区クラブの阿萬さんである。見れば彼も、今までの、我々ダブルスによる、数少ない“勝ちいくさ”の中で、最高の顔をしていた。子供の頃から身体が弱く、運動神経のにぶい私にとって、この勝利は、何物にも代え難い満足感を覚えるものであった。これまでは、出場の都度、1回戦負け、ようやく、昨年3回戦まで進んだものの、結局はそこまで。その意味で、今年こそは、3回戦突破が悲願であった。この勝利で、テニスをやっていたことの幸がまた、一つ、加わることになる。

私と、テニスとの出会いは、可成りさかのぼる。以前、九州福岡支店に勤務していた頃、ア79-5の行事は、中州の飲み屋か、近くの雑居と、決めていた。その頃、赴任してきた、先輩にさそわれて、安売りのラケットを買ひ、いやいやながら始めたのが事の初めである。当時、支店長社宅に隣接する、余り使われていない整備不良のコートに主として、草むしりと、ローラーひきをやるべく通うことになったものである。

過去のことに話がおよんだ時、我が、記憶力のいい恩妻が必ず、優越感にひたる時間がある。私より先に、運転免許証を取得したことがその一つ。私より先にテニスを始めたことが残りの一つ。しかも、彼女は、九州のテニス界でその名を知られている、合頼ご夫妻のコーチを受けたことを、大きな誇りとし、それはまあいいが、その後の向上のことについては、全く言及しないのである。

これまで、テニスを通じて随分と多くの人達と知り合った。テニスは身体のみならず、人の心を強くし、又、優しくしてくれるように思われる。市民テの皆様は、如何でしょうか？今後とも強く、優しく、そして、永いお付き合いをお願いします。

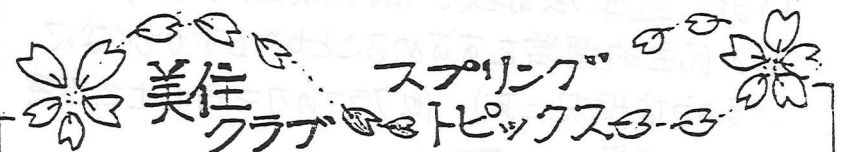
石橋氏 ミニメモ...
美住クラブの副会長の1人として(もう1人は望月氏)日夜御活躍ですが、仕事の方でもその才能をみこまれ、7月には、ブラジルのサンパウロへ赴任されるとが、現地で御健康、御活躍を御祈り申し上げます。

ダブルス、バカらお集

— これを守れば、ダブルスの力は3割アップする —

- ①サーブではダブルフォルトをしない!
...セカンドサーブは、後くてもいいから、深い所に正確に入れていく。
- ②レシーブミスをしてはいけない!
...レシーブは、まず相手コートに返す。次に(1)余裕があればサイドをぬらうなど、コースをつく。(2)最低限、相手足もとをつく。(3)①、②ができれば、相手のバックになるロブを上げる。の三息を頭に入れてプレーする。
- ③中途半端なストロークは打たない!
...ストロークでは、しっかりした目的意識をもって、(1)まずは、相手の足もとに赤めるか(2)サイドをぬらうか(3)ロブを上げる。
- ④短いボレーは打たない!
...ダブルスのボレーは(1)なるべく深く(2)そうでなければ、アングル(角)に打つ。
- ⑤スマッシュは無理に決めない!
...1発で決めないで、2発目、3発目で完済に決めてやるという余裕をもって打つこと。
- ⑥ネットをとったら、うしろに下がらない!
...ダブルスで、有利なネットポジションを確保した以上、できるだけネットにいるままで攻撃する。

— 『テニスマジック』1987 11号より —



前々日には、季節はずれの雪が、咲き始めたばかりの桜の花びらにふりそそいだという4月9日、美住クラブの『新人歓迎お花見懇親会』が開かれました。会場となった久米川公園集会場ホールには、総勢 大人28名、子供6名が集まりました。夕暮れ時の桜をカラス越しにみながら...と思いきや、花より団子とばかりに、早々カーテンはしめられ、にぎやかな酒宴のひとときとなりました。河野美住クラブ会長のあいさつを始め、あちこちから野次が飛びかう中、1人1人(夫婦同伴の場合もそれぞれ)自己紹介やら、せくし芸やらを披露し、予定していた9時を1時間以上オーバーしての楽しいお開きとなりました。



テニスを通じて知り合えた仲間と酒をくみ交わし、共に語るのも、これまた良いものである。
(美住クラブ 記)